



「Toyotsu Core Values」を発揮した、最近の取り組みをご紹介します

～アフリカにおけるリーディング企業グループを目指して～

当社は、2016年12月にフランス最大の商社CFAO社を完全子会社化し、2017年4月には当社初の地域を軸とした営業本部「アフリカ本部」を新設しました。

当社は英語圏である東南部アフリカ、CFAO社は中・西部アフリカを中心に事業を展開しており、両社の提携によって、リビアを除くアフリカ53か国をカバーするネットワークを誇ります。またアフリカでは複数の地域経済共同体が発足されており、経済共同体単位で市場を捉え、地域全体の最適化を考えた事業展開を進めるべく、フランス、南アフリカ共和国、ケニア共和国に地域統括拠点を設置しています。

現場では、「With Africa, For Africa」という理念のもと、現地に深く根付きながらその人々とともに成長していくという長期的視野で事業創造に取り組んでいます。事業創造では現地政府との連携が不可欠であり、当社は2012年にケニア共和国と包括的な覚書を締結し、戦略的事業パートナーとして同国の国家ビジョンの実現を支援するなど、各国政府とともにアフリカの持続的成長を目指しています。

アフリカにおける真のリーディング企業グループとなるべく、「事業創造」のみならず、「人材育成」「社会貢献活動」を通じてアフリカの自立的発展に貢献してまいります。



第6回アフリカ開発会議（TICAD VI）参加時の当社広告

～エレクトロニクス技術の進化に向けた取り組み～

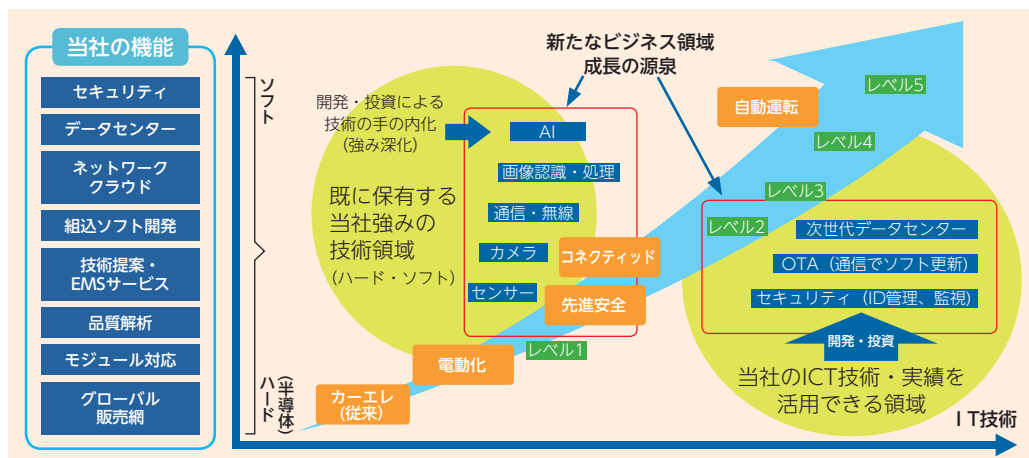
エレクトロニクス業界において、車載分野では、「つながる技術」や「自動運転」に情報通信や家電AV機器技術、AI（人工知能）などの最先端技術が応用されています。産業機器分野においても「IoT」などによる社会インフラや製造工程の高度化が模索され、市場拡大が期待されています。

このような中、当社は2017年4月1日に株式会社ネクスティ エレクトロニクスを設立しました。株式会社トーマンエレクトロニクスと株式会社豊通エレクトロニクスを統合するとともに、豊田通商の海外現地法人におけるエレクトロニクス事業を新会社に移管しています。新会社の売上高合計はエレクトロニクス商社の中で世界第4位、車載

分野では世界第1位の規模となります。各社の強みを結集することで「品質・技術と機能による差別化」を進め、世界90か国以上に展開する海外ネットワークを活用したグローバルな事業展開を加速します。

また次世代自動車開発・普及の動きに迅速に対応するため、「ネクストモビリティ推進部」を新設し、次世代自動車に関連したビジネスの開発・推進業務を行います。

豊田通商グループ各社が持つ多様な技術・ノウハウにより、エレクトロニクス技術の進化を社会の豊かさへと結実させてまいります。



車載エレクトロニクス事業の展開例